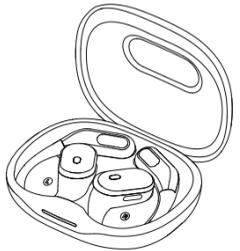


## ワイヤレスイヤホン 取扱説明書 A809



この度は、Earaku製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- ・本製品を正しく安全にお使いいただくため、取扱説明書をよくお読みください。
- ・使用前に必ず「安全上の注意」をお読みください。
- ・保証書は『お買い上げ日・販売店名』などの記入を確認し、取扱説明書と共に大切に保管してください。

## Earaku

### ワイヤレスイヤホン 保証書

本保証書は、お買い上げ日から下記の間中に故障が発生した場合、保証内容に基づき無償で修理をお約束するものです。記入いただいた個人情報利用目的は保証書裏面に記載されています。個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店（ネットショップを含む）にご連絡ください。

品番	Earaku-A809	
保証期間	お買い上げ日から <b>本体 1年間</b>	
お買い上げ日	年 月 日	
お客様情報	ご住所	
	氏名	様
販売店情報	電話番号	( ) - ( ) - ( )
	住所・販売店名	
	電話番号	( ) - ( ) - ( )

ページ 1

### 付属品

付属品をご確認ください。

- L/Rイヤホン本体
- 充電ケース
- Type-C充電コード
- 取扱説明書

●包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理してください。

### お手入れ

- 汚れがひどい場合は、水に浸した布をよく絞ってから拭き、その後、乾いた布で仕上げてください。

※ ベンジン、シンナー、アルコール、台所用洗剤などの溶剤や化学薬品は、外装ケースが変質や変色する恐れがあるため使用しないでください。

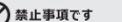
### 安全上のご注意

人への危害や財産の損害を防止するため、以下の注意事項を必ずお守りください。

- 誤った使用による危害や損害の程度を以下のように区分しています。

⚠	危険	『死亡や重傷を負う恐れが大きい内容』です。
⚠	警告	『死亡や重傷を負う恐れがある内容』です。
⚠	注意	『軽傷を負うことや、財産の損害が発生する恐れがある内容』です。

- お守りいただく内容は、次の図記号で示しています。



禁止事項です



実行すべき内容です

ページ 2

## ⚠ 危険

- ⓧ **乳幼児の手の届く場所に置かないでください。**  
誤ってケーブルを首に巻き付けると窒息の原因になります。
- ⓧ **本機を使用時は、音量を上げすぎない**  
指定外の方法で充電すると、電池の液漏れや発熱、破裂の原因になります。
- ⓧ **水のかかる場所（台所、洗濯場など）で使用しないでください。**  
台所、洗濯場などで使用すると感電の原因になります。
- ⓧ **乗り物運転中や、周囲の音が聞こえないと危険な場所で使用しないでください**  
事故の原因になります。
- ⓧ **特に踏切や駅のホーム、車道、工事現場などではご注意ください。**
- ⓧ **雷が鳴ったら使用（充電を含む）を中止し、USBケーブルを抜いてください。**  
感電の恐れがあります。
- ⓧ **高温になる場所に放置しないでください**  
機器表面や部品劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- ⓧ **夏の日差しが強い直射日光の当たる場所、ストーブの近くではご注意ください。**  
また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。

## ⚠ 警告

異常や故障が発生した際は、直ちに使用を中止してください。

異常が見られたときは、USBケーブルを外してください。例えば以下のような場合です

- ⓧ **煙が出たり、異臭や異音が出る**
- ⓧ **音が出ない**
- ⓧ **内部に水が入った**
- ⓧ **USB端子が異常に熱い**
- ⓧ **本体に変形や破損がある**
- ※異常がある場合は、USBケーブルを外し、販売店または購入先にご相談ください

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたたり濡らしたりしないでください。

- ⓧ **ショートの発生により、火災や故障の原因になります。**
- ⓧ **油煙や湯気、水しぶきが当たる場所や、湿気やほこりの多い場所で使用しないでください。**
- ⓧ **機器のそばに水などの液体が入った容器や金属物を置かないでください。**
- ⓧ **特にお子様には十分ご注意ください。**

ページ 3

## ⓧ 注意

- ⓧ **装着前に音量を下げてください**  
突然大音量で音が流れ、耳を傷めることがあります。
- ⓧ **音量を上げる際は少しずつ大きくしてご使用ください。**
- ⓧ **肌に直接触れる部分に異常を感じた場合は、使用を中止してください**  
そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。
- ⓧ **雷が鳴ったら使用（充電を含む）を中止し、USBケーブルを抜いてください。**  
感電の恐れがあります。
- ⓧ **高温になる場所に放置しないでください**  
機器表面や部品劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- ⓧ **夏の日差しが強い直射日光の当たる場所、ストーブの近くではご注意ください。**  
また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。
- ⓧ **本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない**  
落下すると、けがの原因になることがあります。
- ⓧ **また、重さで外装ケースや部品が変形し、内部部品が破損すると、火事、故障の原因になることがあります。**
- ⓧ **人が通る場所に置かないでください**  
USBケーブルが足に引っかかり、接続機器や本機が落下や転倒してけがの原因になることがあります。
- ⓧ **USBケーブルやコネクタを破損しないようにしてください。**  
傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、巻き付けたり、重い物を載せたり、束ねたりして、傷んだまま使用するとショートによる火災や故障の原因になることがあります。
- ⓧ **USBケーブルが故障した場合は、販売店（購入先）にご相談ください。**

## ⚠ 警告

自動ドアや火災報知機などの自動制御機器の近くで本機を使用しないでください。  
本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼし、誤作動による事故の原因になることがあります。

航空機内で使用しないでください。  
本機からの電波が運航の安全に支障をきたす恐れがあります。

病院内や医療用電気機器のある場所で使用しないでください。  
本機からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼし、誤作動による事故の原因になることがあります。

心臓ペースメーカーを装着している方は、本機を装着部から15cm以上離してください。  
本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

ページ 4

## ⚠ 注意

- ⓧ **装着前に音量を下げてください**  
突然大音量で音が流れ、耳を傷めることがあります。
- ⓧ **音量を上げる際は少しずつ大きくしてご使用ください。**
- ⓧ **肌に直接触れる部分に異常を感じた場合は、使用を中止してください**  
そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。
- ⓧ **雷が鳴ったら使用（充電を含む）を中止し、USBケーブルを抜いてください。**  
感電の恐れがあります。
- ⓧ **高温になる場所に放置しないでください**  
機器表面や部品劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- ⓧ **夏の日差しが強い直射日光の当たる場所、ストーブの近くではご注意ください。**  
また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。
- ⓧ **本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない**  
落下すると、けがの原因になることがあります。
- ⓧ **また、重さで外装ケースや部品が変形し、内部部品が破損すると、火事、故障の原因になることがあります。**
- ⓧ **人が通る場所に置かないでください**  
USBケーブルが足に引っかかり、接続機器や本機が落下や転倒してけがの原因になることがあります。
- ⓧ **USBケーブルやコネクタを破損しないようにしてください。**  
傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、巻き付けたり、重い物を載せたり、束ねたりして、傷んだまま使用するとショートによる火災や故障の原因になることがあります。
- ⓧ **USBケーブルが故障した場合は、販売店（購入先）にご相談ください。**

## ⚠ 警告

自動ドアや火災報知機などの自動制御機器の近くで本機を使用しないでください。  
本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼし、誤作動による事故の原因になることがあります。

航空機内で使用しないでください。  
本機からの電波が運航の安全に支障をきたす恐れがあります。

病院内や医療用電気機器のある場所で使用しないでください。  
本機からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼし、誤作動による事故の原因になることがあります。

心臓ペースメーカーを装着している方は、本機を装着部から15cm以上離してください。  
本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

ページ 5

## ⚠ 注意

- ⓧ **USBケーブルを接続したまま移動しない**  
接続した状態で移動すると、USBケーブルが傷つき、火災の原因になることがあります。また、引っかかってけがの原因になる場合もあります。
- ⓧ **本機を磁気の影響を受けやすい機器に近づけないでください。**  
本機の磁気により、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく機能しなくなることがあります。また、心臓ペースメーカーなどの医療機器を使用している場合、機器の作動に影響を及ぼす可能性がありますので、本機を医療機器に近づけないでください。医療機器への影響については、医師にご相談ください。
- ⓧ **使用中に気分が悪くなった場合は使用を中止する**  
本機の使用で、振動などで気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。

## 充電するときの注意

本機やコネクタ、USBケーブルなどの部品が濡れた状態でUSBプラグを挿入しない

濡れた状態でUSBプラグを挿入すると、本体やコネクタ、USBケーブルに付着した液体（水、海水、清涼飲料水など）や異物によってショートが発生し、異常加熱や故障の原因となります。

本機に内蔵されている充電式電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。本機を廃棄する際は、一般ごみ（不燃ごみ）として廃棄せず、お住まいの市区町村の条例に従って処分してください。

ページ 6

## ⚠ 危険

以下の安全上の注意をお読みください。

- 火の中に投入したり、加熱しないでください。
- 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い場所で使用したり置いたりしないでください。
- ほこりの多い場所で使用したり置いたりしないでください。
- 振動の多い場所で使用したり置いたりしないでください。
- お風呂場など、湿気の多い場所で使用したり置いたりしないでください。

これらの取り扱いを誤ると、内蔵電池の液漏れ、発熱、発火、破裂が発生し、火災や周囲の汚損の原因となります。

## ⚠ 警告

次の安全上のご注意は、内蔵充電式電池を取り出した時に適用されます。

- ⓧ **取り外したぬいごなどは、乳幼児の手の届かない場所に置いてください**  
誤って飲み込むと健康に悪影響を及ぼします。
- ⓧ **万が一飲み込んだ可能性ある場合は、すぐに医師にご相談ください。**
- ⓧ **電池が液漏れした場合、素手で触らないでください。**  
液が目に入った場合、失明の恐れがあります。
- ⓧ **目をすらすらにきれいな水で洗った後、すぐに医師にご相談ください。**  
目を皮膚や衣服に付着した場合、皮膚の炎症やけがの原因になるため、きれいな水で十分に洗い流し、医師にご相談ください。

※ **本機はリチウムイオン電池を内蔵しています。**  
**製品を廃棄する場合以外は取り外さないでください。**

ページ 7

## 使用上のご注意

■ 使用・保管場所について

- 本機は屋内（室内など）で使用してください。
- 湿度が非常に高い場所で使用したり置いたりしないでください。
- ほこりの多い場所で使用したり置いたりしないでください。
- 振動の多い場所で使用したり置いたりしないでください。
- お風呂場など、湿気の多い場所で使用したり置いたりしないでください。

■ 取り扱いについて

- 落としたり、ぶつけたりなど強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- プラグの先端が汚れると、音途切れや雑音が入る場合があります。その際は、プラグやプラグアダプターの先端を柔らかい乾いた布で拭いてください。

## 内蔵無線機器のご使用について

■ 使用周波帯

本機は2.4GHz帯の周波数帯を使用します。ほかの無線機器も同じ周波数帯を使用している可能性があります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、

以下の点にご注意ください。

使用上のご注意

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1、この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局、ならびにアマチュア無線局が運用されていることを確認してください。

ページ 8

2、万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合は、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の使用を停止してください。

### ■ 機器認定

- 本機は、電波法に基づく工事設計認証を受けた無線装置を搭載していますので、無線局の免許は不要です。
- ただし、以下の行為を行うことは、電波法で禁止されています。
  - ・分解、改造
  - ・定格銘板を消すこと

### ■ 使用制限

- 日本国内でのみ使用できます。
- ワイヤレス通信時に発生したデータ及び情報漏洩について、当社は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

### ■ 使用可能距離

- 見通し距離10m以内でご使用ください。
- 障害物や干渉機器が近くにある場合、または人が間に入った場合、周囲の環境や建物の構造によって使用可能距離は短くなる場合があります。上記の距離は保証できませんのでご了承ください。

### ■ 他機器からの影響

- 磁場・静電気・電波障害が発生する場所で使用しないでください。
  - 次の機器の付近などで使用すると、通信が途切れたり、速度が遅くなることがあります。
    - ・電子レンジ
    - ・デジタルコードレス電話
    - ・電波が反射しやすい金属物などの近く
    - ・その他2.4GHz帯の電波を使用する機器の近く(ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機など)
- 放送局などが近くにあり周囲の電波が強すぎると、正常に動作しないことがあります。

ページ 9

## 保証とアフターサービス（よくお読みください）

使い方・お手入れ・修理などは

- まず、お買い上げの販売店(ネットショップ含む)へご相談ください。お買い上げの際に記入しておくとお便利です。

販売店名		
電話	( ) - ( ) - ( )	
お買い上げ日	年 月 日	

修理依頼されるときは

「故障かな?」と思われるら、P15~P16ページをご確認のうえ、解決しない場合は、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

製品名	ワイヤレスイヤホン
品番	Earaku-A809
故障の状況	できるだけ具体的に

- 保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店がサポートいたします。製品と保証書と一緒に持参ください。  
**保証期間：お買い上げ日から本体1年間**

- 保証期間終了後は、お客様ののご要望によりサポートさせていただきます。

ページ 10

## サポート窓口

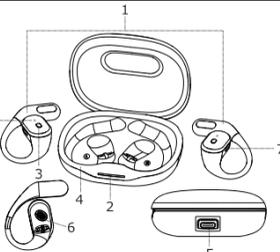
製品の仕様や利用方法についてのご質問、またはご意見等がございましたら、右の公式LINE QRコード内のお問い合わせ画面よりご連絡ください。

お問い合わせフォームに詳細をご記入ください。万が一、製品に初期不良がある場合は、迅速に返金または交換などの対応をさせていただきます。



## 各部の名称

- 1-L/Rイヤホン本体
- 2-電池容量マーク
- 3-LED指示ランプ
- 4-充電ケース
- 5-USB Type-C充電口
- 6-サウンド
- 7-マイク
- 8-電源/マルチボタン



ページ 11

## マルチボタン操作について

音楽モード	
一時停止・再生	音楽再生時に、L/R側のマルチボタンを2回連続でタッチすると、音楽を一時停止・再生します。
次の曲	音楽再生時に、R側のマルチボタンを2秒以上長押しすると、次の曲にスキップします。
音量を上げる	音楽再生時に、R側のマルチボタンをタッチすると、音量が上がります。
音量を下がる	音楽再生時に、L側のマルチボタンをタッチすると、音量が下がります。
前の曲	音楽再生時に、L側のマルチボタンを2秒以上長押しすると、前の曲に戻ります。

通話モード	
電話の応答	L/R側のマルチボタンを2回連続でタッチすると、電話に応答します。
電話を切る	L/R側のマルチボタンを2回連続でタッチすると、電話を切ります。
電話拒否	L/R側のマルチボタンを2秒以上長押しすると、電話を拒否します。

音声アシスタント	
ペアリング完了後、L/R側のマルチボタンを3回連続でタッチすると、	
Siriなどの音声アシスタントを操作できます。	

ページ 12

## 基本操作 ― 電源

### 1-本機の電源を入れる

片方またはL/R両方のイヤホンを充電ケースから取り出すと、自動的に電源が入ります。LED指示ランプが点滅し、ペアリング待機中の状態です。  
※ **L/R側のマルチボタンを2秒以上押しすることで、イヤホンの電源をON/OFFできます。**

### 2-電池残量の確認

イヤホンの電池残量の確認  
イヤホンの電池残量が少なくなると、音声ガイドで「バッテリーが少なくなりました。充電してください」と通知されます。このメッセージが流れたら、早めに充電してください。電池の残量が完全にならなくなると、音声ガイドで「電源が切れました」と通知され、イヤホンの電源が自動的に切れます。

※ スマートフォンの画面上に、イヤホンの電池残量を示すアイコンが表示されます。デバイスのシステムにより電池表示アイコンの形状は異なる場合があります。以下はその例の一つです。

例：赤枠内に表示される電池残量アイコンが10%以下の場合は充電が必要です。



### 3-充電する

電池が不足した場合は、イヤホンを充電ケースに取り戻して充電してください。

### 指示ランプの表示状態

充電中：指示ランプが点灯します。  
充電完了後：指示ランプが消えます。

ページ 13

## 基本操作 ― 接続

### 1-ワイヤレスイヤホン(ペアリング)を接続する

電源を入れたらイヤホンは自動的にペアリングモードに入り、LED指示ランプが点滅し、ペアリング待機中の状態です。スマートフォンのBluetooth設定から「Earaku-A809」を選択してペアリングしてください。スマートフォンでのペアリング方法の例：

### Step1

「設定」⇒「Bluetooth」をタップし、「Bluetooth機能」をオンにします。接続可能なデバイスの一覧が表示されます。

### Step2

デバイスの一覧から「Earaku-A809」を選択すると、接続が完了し、「接続済」と表示されます。

### 2-Androidシステムデバイス（スマホ、タブレットなど）と接続する場合

Androidシステムデバイスと本機を接続する際、お使いの環境やOSによっては、ペアリング後にスマートフォンのサウンド設定を変更する必要があります。



1-ペアリング済みデバイス「Earaku-A809」右側の設定アイコンをタップします。

2-「スマートフォンと音量を同期」をオンに設定します。

ページ 14

## 基本操作 ― 接続

### 1-ワイヤレスイヤホン(ペアリング)を接続する

電源を入れたらイヤホンは自動的にペアリングモードに入り、LED指示ランプが点滅し、ペアリング待機中の状態です。スマートフォンのBluetooth設定から「Earaku-A809」を選択してペアリングしてください。スマートフォンでのペアリング方法の例：

### Step1

Aのペアリングを完了後、AデバイスのBluetooth設定をオフにします。

### Step2

Bのデバイスをペアリング接続します。

### Step3

そして、AデバイスのBluetooth設定をオンに戻します。

### Step4

2台のデバイスが自動的に同時接続される状態になります。

## ペアリングリセット

マルチボタンを連続5回タッチして、提示音「B〜」が出たら、イヤホンのペアリング履歴が全て消去されます。

## 故障かな?と思ったら

使用中に不具合が生じた場合、修理依頼の前に本書をお読みいただき、以下の点をご確認ください。

状態	考えられる原因	処置
電源が切れない	● ケースのバッテリーが不足している	● 充電ケーブルで充電してください。
イヤホン本体の電源が入らない	● バッテリー残量がない	● ケースに収めて充電してください。

ページ 15

状態	考えられる原因	処置
電源が切れた	● バッテリー残量が不足している ● 5分以上ペアリングが完了しない	● 充電してください。 ● マルチボタンを3秒以上長押し、またはケースに戻して蓋を開閉して起動してください
音楽が聞こえない	● デバイスがペアリングされていない ● デバイスがマナーモードになっていない ● 音源ソフトが一時停止中	● ペアリング状態を確認してください。 ● マナーモードを解除してください。 ● 一時停止を解除してください
ペアリングができない	● 別の（機器）デバイスに接続されている ● Bluetooth機器が離れすぎている ● サーマードになっていない	● ペアリング不明の場合はリセットし、改めてペアリングします。 ● イヤホン本体65mAh、充電ケース500mAh ● Bluetooth機器から約10m以内の、障害物のない場所で使用してください。
音量が小さい	● 音量が小さく設定されている ● 音量を最大にしても、音が小さいと感じる ● 通話中の音量が小さい	● 音量+ボタンで音量を調整してください。 ● Androidデバイスの場合、ペアリング一覧の「Earaku-A809」より「設定」をタップし、「